



国土交通省  
信濃川河川事務所

記者発表資料

発表月日 平成20年9月22日

## 信濃川水系における東日本旅客鉄道（株）宮中取水ダムから放流する維持流量測定値の下限設定について

9月5日、信濃川水系において、東日本旅客鉄道（株）が管理する千手発電所と小千谷第二発電所に関し、取水量を算定するプログラムに上限設定がなされているとの報告を受け、9月10日に再発防止の徹底を指示しておりました。

これを受けて東日本旅客鉄道（株）が是正計画を策定する中で、本日、宮中取水ダムから維持流量を算定するプログラムに下限設定がなされていたとの報告を受けました。

信濃川河川事務所では、現地の確認を行うとともに、適切な処理がとられることを確認するまで、当面、維持流量が適正に確保されるよう、最低確保すべき維持流量（ $7\text{m}^3/\text{s}$ ）の10%分を増量して放流するよう口頭で指示しました。

### 記

- 1 報告を受けたダム  
宮中取水ダム（所在地：新潟県十日町市）
- 2 報告を受けた事項
  - ・ 宮中取水ダム下流に放流する維持流量について、現地計測システムで $7\text{m}^3/\text{s}$ 以下の場合、 $7.0\text{m}^3/\text{s}\sim 7.1\text{m}^3/\text{s}$ を交互に表示・記録するというプログラムの下限設定がなされていた。
- 3 本日の口頭指示内容
  - ・ 9月10日付けで北陸地方整備局長及び河川監理員より求めた措置の速やかな実施
  - ・ 早期に適切な管理ができるプログラム改修を行うとともに、プログラム改修までの間は、毎日測定する放流量について、週毎にその結果を取りまとめて報告すること。
  - ・ 当面は、放流量の適正性を確保するため、最低確保すべき維持流量（ $7\text{m}^3/\text{s}$ ）の10%分を増量すること。

同時発表記者クラブ

長岡市政記者会

週刊記者会

【問い合わせ先】

北陸地方整備局信濃川河川事務所

副所長（技術） 増田 孝幸 電話 0258-32-3020

管理課長 本間 政幸 電話 0258-32-3259